



あなたが  
主役!!  
ふるさと  
文化!!

1996年(平成8年)12月1日(季刊)

## 第13号

発行所

財団法人 中條文化振興財団

〒760 高松市中央町5番28号 青井ビル4階

TEL・FAX (0878) 34-6790



今年の夏頃から、プレ  
国民文化祭関連行事が、  
県内各所において、その  
土地、その地域で、特色  
あるイベントがつぎつぎ

## 本県文化の振興と 発展を願つて

財団法人 中條文化振興財団

理事 吉 駒 保

と催されております。

国民文化祭は、東京で  
開催したのを最初に、毎  
年各県で開催されていま  
して、明年は香川県で開  
催されることとなつてお  
ります。

ご承知のように、この  
文化祭は、文化の国体と  
も言われております。祭典  
は全国的規模の芸術の祭典  
であります。祭典では、

として、県下全域にわた  
つて催されるようで、将

來の本県文化振興・発展  
のため大変嬉しい行事で  
あると期待しております。

と申せましよう。

当財団が、本県文化の  
更なる発展の一翼を担  
い、皆さまのご期待に沿  
うような活躍をするよう  
研さんを重ねるととも  
に、将来にわたり、本県  
文化の底光りのする一拠  
点でありたいと願つてい  
るところであります。

つぎに、今年の秋には、  
県の文化功労者として、  
その幅広い文化活動のご  
功績によって、市原輝士  
先生、入野昭三先生の二  
人が顕彰されました。

普段から行っている各種  
の文化活動を、全国的規  
模の場で発表したり、競  
い合つたり、また、交流  
を深める場でもあり、こ  
の祭典を通じて地方の文  
化活動の振興に役立てよ  
うとして開催されるもの  
と承わっております。

明年の十月には十日間  
にわたって、「第十二回  
国民文化祭・かがわ'97」  
を開催することとなりました。  
あたって、当財団の文化  
活動の一環として、本格  
的な茶室を建立し、完成  
を見るということは、ま  
ことに時機を得たもので  
あり、また意義深いこと

ゆかりの深い両先生が、  
お揃いで栄誉を受けられ  
ましたことは、お目出度  
くも嬉しいことでした。

## 輪和話

鮮やかな紅葉  
は秋のシンボル。  
何時からか秋は  
文化のシーズン。  
▼展覧会・講演  
会・フェスティバルと目  
白押し。毎年秋は「文化  
列島」となる。このよう  
な様相の到来は昭和23年  
「国民の祝日」制定のな  
かの11月3日・「文化の日」  
登場にはじまるのか。数  
年使っている日記帳には  
毎日「何かの日」の文字  
がある。二つ三つはザラ  
で、七つ並んでいる日も  
ある。どうやら日本人は  
意義を認識させ、周知  
するための制定は大切だ  
▼だが、制定だけで実態  
のない日とか、反対にそ  
の日に集中・限定し「の  
ど元過ぎれば……」もどう  
だろうか。高齢社会に向  
かっている今日、「敬老の  
日」だけの敬老心発露で  
は将来が心細い。本物の  
「文化」にシーズンなんて  
無いと思うのだが……。⑦

第三回財団設立記念日の十月一日、「第四回財団賞」の贈呈が百十四銀行本店会議室で行われた。

地域文化に寄与した個人または団体を奨励する

表彰制度で、賞状と奨励金二十万円が贈られた。今回は「直島女文楽」と「菟古館」館長前原勇氏(八五)、一団体、一個人が受賞した。

## 第四回 財団賞を贈呈する

直島女文楽  
直島文楽の歴史は

古い。

幕藩時代に天領であつた島は歌舞音曲が盛んで、阪神から歌舞伎、人形浄瑠璃が流入して多くの庶民をたのしませていた。

明治初期に座員の海難死という不幸があつて文楽は下火になる。戦後、「文樂の火を守ろう」と全国に珍しい女性だけの座を組み活発な公演と後継者育成にも専念して、地域文化の振興とその発展に尽くす。

県から有形・無形民俗文化財に指定され、町おこしの核となっている。



### 財団理事 市原・入野両氏県文化功労者に

平成八年度の香川県文化功労者として、本財団理事の市原輝士(80)、入野昭三(68)の両氏が選ばれ、十一月三日、県庁で表彰式が行われた。

学術研究や美術、生活文化など郷土文化の発展に貢献した人たちに贈られるもので、昭和31年に創設。今回で六十九名の受賞者数となつた。

なお、誠に残念至極なことであるが、市原輝士氏は、十一月十八日午後五時二十四分、急性心不全のため、市内の病院で急逝した。葬儀・告別式は喪主・長男輝彦氏で、二十日正午からベルモ二一會館で執り行なわれた。

前原「菟古館」

町に住み、七十余年の間に歴史・民俗文化財資料

約二万点を収集し、私費を投じ、展示施設としての「菟古館」を建築。

自宅すべてを無料開放して年間約三千人余の見学者の応接に暇のない日々を過ごしている。実に奇特な人である。

町教育長推薦の文言に「氏の生涯活動が全国的な見学者の感動を呼び、ふる里の歴史・民俗・教育の分野に文化的価値を高揚する奉仕活動とその精神は尊い。」とある。

当財団の文化活動奨励事業の一つである文化団体に拠り、平成八年度の助成金交付団体が次の三団体に決定した。

### ◎劇団ブチミュージカル

津田町・三回目

### ◎香川県文化協会連合会

事務局・丸亀市・初回

### ◎現代イラスト会

多度津町・初回

それぞれ三十万円の助成金が交付される。

事業実施期間 平成九年四月一日から翌年三月末日まで。

### ◆申請期間

平成九年一月五日から同三月末日まで。

### ◆その他

詳細は、直接財団事務所か、各市町教育委員会・文化協会事務局にお問い合わせください。

## 平成九年度助成団体決定す 平成九年度の募集 !!

平成九年度の助成金交付団体を次の要領で募集します。

### ◆申請期間

平成九年三月末日まで。

### ◆事業実施期間

平成九年四月一日から翌年三月末日まで。

### ◆その他

詳細は、直接財団事務所か、各市町教育委員会・文化協会事務局にお問い合わせください。

## 伝統の継承と発展をめざす

### 文化の郷づくり



会長 高原 晴美

#### ●町の概要

香川県の西端にある豊浜町は、愛媛県川之江市に接し、人口約九千五百人、緑の山と豊かな平野そして、白砂青松の海岸を隔てて燧灘に臨む風光明びな町である。古くは港町として栄え多くの人々の往来でにぎわい、讃岐の西の玄関として繁栄していたところである。

この文化活動に対する  
びとの文化活動に対する  
ある。

●文化協会の発足

昭和五五年五月、これまで活動を続けてきた同好の有志により豊浜町文化協会が誕生した。当初は、菊農会・絵画・盆栽・俳句・吟詠など十部門であり、運営費も会費の徵集でまかなわれていた。

その後、昭和五八年度に西讃文化協会連絡協議会に加入し、町からの助成金により運営費もふえ現在では二九部門、七百名を越す会員となつた。

#### ●町の概要

〔会員募集〕  
毎年度初めに「文化協

関心は深く、俳句・川柳・短歌をはじめ、絵画・書道・芸能などの学習活動が活発である。

#### ●文化協会の発足

昭和五五年五月、これまで活動を続けてきた同好の有志により豊浜町文化協会が誕生した。当初は、菊農会・絵画・盆栽・俳句・吟詠など十部門であり、運営費も会費の徵集でまかなわれていた。

#### 〔学習成果の発表会〕

##### 1. とよはま文化祭

日ごろの学習成果は毎年十一月初めの文化祭で

金町民に披露される。今年で四十回目であるが、ここでは、一般町民や小中学生の作品約三百点の展示や芸能発表会カラオケ祭りなどで日々磨いた技を公開する。

また、催しものの部門があり、俳句の会、お茶会が行われるほか、文化館前広場や福祉会館では、町特産の梨加工とメ

会だより」を全戸に配布して会員を募集し、各部門毎の学習活動が開始される。部門は、文学、芸術、芸能など多種多様にわたっている。

とりわけ陶芸部を中心となつた「苗手火まつり」は、小学生から一般町民を対象とし、原始の時代にかえった素朴な野焼きで、燃え上がる炎に包まれた春の一大イベントと

からも、町民の要望に応えるとともに、若年層への働きかけにより町文化の底辺を拓げねばならない。そして、香川の西の玄関としてより高い文化の香りを放つていきたい。

ロン加工の研究会による即売会やチャリティーバザーでにぎわう。

菊の香りに包まれた会場は、三日間で三千五百名を越す町民が集まり町文化の香りを満喫する。

#### 2. 部門別発表会

##### 文化祭のほか部門独自

のものとして、絵画・書道・和紙人形・陶芸など

の展示会を開いている。

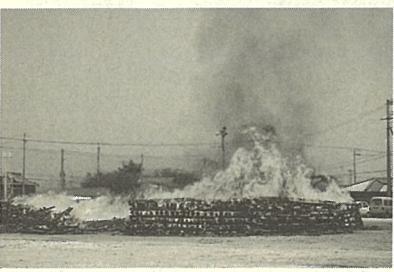
一方、学習者の高齢化も問題となつてくる。

最近、川之江方面から学習者の関心が高まりその要望も多様化してきた。一方、学習者の高齢化も問題となつてくる。

生涯学習時代を迎えて親しまれている。ここで焼かれたものは陶芸展で展示される。



文化祭 作品展の部



手づくり土器を焼く「苗手火まつり」

サークル  
紹介

## 仲南町伝承塾

# わたしは町の伝承士 四十人のさむらいたち

平成六年四月、仲南町塩入地区に伝承の館及び復元水車ができました。秋も深まつたある日、伝承の館から元気な子供達の笑い声と何やら竹を割る音が聞こえてきます。



囲りはもう紅葉が始まっている、野口ダムの放流の水しぶき、財田川の渓流、その添にまだ木の香を残す伝承の館はあります。「ここは、このようにしてくるんだぞ」高齢者の伝承士が二人、そのまわりに十五人の子どもたちと五十歳くらいの女の人がとりかこみ、今日は「竹ボウキ作り」の伝承塾です。子供達の真剣な目は愛らしく、力を入れて縛る手に、頬は紅らります。小学四年生の男の子の刃物を使う手がどう

ももどかしく、見ておれません。「刃物を握る方はこう。こうやって切るんぞ」。伝承士は、一応手に取つて教え、できるだけ子供に体験させています。

最近は、核家族化が進み祖父母から日常の生活様式を教わる事もあります。習熟した技術知識を伝承する事もありません。遊び伝承士、竹細工・わらぞうり作り伝承士、だんご馬作りから、炭焼伝承士、うどん・そば打ち伝承士など、いろいろな昔の手作業、民話などの伝承士が登録されました。

町長が認定したこの伝承士は今四十一人、昔話伝承士、伝説由来、昔の遊び伝承士、竹細工・わらぞうり作り伝承士、だんご馬作りから、炭焼伝承士など、いろいろな昔の手作業、民話などの伝承士が登録されました。

ただ仲南伝承塾がなにも問題は無いかと言えばそうではありません。竹トンボ作りにしてもわらぞうり、昔話にしていております。

伝承士の方々は、長年で培われた知識技術が、今、教育という姿に変え社会に貢献できる喜びを

身をもつて感じつつ、子供達は、高齢者がこんなにも幅広い知識と技術を持つていたのかと驚き、高齢者を敬う心が育まれます。



（仲南町役場総務課）

大西徹野記

ん。参加希望が少なく、七人のみで開講した事があります。学習塾通い、竹ボウキ作りよりファミコンの方がおもしろいなどの原因であろうと思いませんが、いざ開講しますと子供達は、昔の話に耳を傾け、物を創る喜びを体で得、次の伝承塾の開講を待ちにしています。私たちの身边でも子供達の跳ね回る姿を見なくなり、子供らしい遊びの姿が消えつつの社会環境の変化や子供達自身の気持ちの変容と、いろいろと理屈はつけられるだろうが、まずは世代間交流の場が少なくなつたのが一番の原因ではなかろうか、と感じます。

しかし、伝承士の方々は、子供達の学ぼうとする目に励まされ、喜んで

伝承館への仲南町伝承塾派遣事業に協力をいたしております。

# 木のぬくもり 草のやさしさ伝えたい

草木彫 川添日記さん



この  
ひと

「大切にしまっておく道具でなく、食卓にだし使つて、家族・友人達と楽しむ道具。使えば使うほど味わいがでて、三代は使えかつ、残る道具。」『草木彫』の生みの親である川添日記さんは、使い手の側にたつた日常雑器を一つひとつ心をこめ手間を惜しまずつくる。

「日本は木の文化。昔からずっと木を生かした生活をしてきましたよね。家をつくつたり、道具を

つくりつたり、もちろん器としても。」日記さんは、もつともっと多くの人に木のぬくもりを伝えたいと話してくれる。

もともと姫路の出身だ

つた日記さんが木彫を始

めたのは二十年余り前。

結婚を機に移り住んだ香

川県でのこと。木彫を始

める前には京都の大学で

油絵を専攻。その後、染

色の仕事に就き、漆器の

勉強にも励んだとい。

「漆は、体に害のない唯

てもこんなに優れたもの

はないんですよ。」

それなのに、漆の塗り

物というと高級品のイメ

ージが強く、取扱い要注

意、ただ飾つておくだけ

のもの、というとらえ方

をされることが多い。木

の持つ素朴な味わい、漆

の素晴らしさを知るにつけ、日記さんはそれに疑問を感じ、もつと日常的に使えるものを、と『草木彫』を誕生させた。

現在、国分寺町のアトリエを拠点に、定期的に姫路、神戸、大阪を訪れ教室を開いたり、年に一回大阪と東京で個展を開く。根強い日記ファンが確実に広がっている。

「染色を仕事としていた二十歳の頃、作品があまりにも売れて、染色をやめてしましました。何だか人生が狂いそうで。努力してなかつたものね。本当のおもしろみは、しんどさがあつてのもの。」日記さんはこうも言う。

「草木彫にだけこだわつてあるわけではないんです。ただ、日本の伝統や四季、自然を大切にしたい。良いものを残したい。」話してくれた彼女は、たっぷりと、あたたかく肌ざわりの良い、木のぬくもり、そのものでした。



川添日記さんの作品

脚本家早坂暁氏は、川添日記さんを次のように語っています。

手で触ることの幸せ、その温かさで感じる安らぎ、使うほど輝いてくる驚き、それは自然の命を命を器にしている勝利です。川添日記さんは、家で生き続けた古木を、つまり時間を強い味方にして、見事に自然の命を

生活の祭りに

日々登場させる  
優しいマジシャンです。

# 文化の器

## 長町

大川郡津田町津田2885  
TEL (0879) 42-3626

画廊

る津田町内のアーチストたちから、料亭跡を画廊にしてはとの提案がありました。

吉剛氏は、画廊を開設することで、東讃の芸術文化の向上に役立つのであれば、やりましょう、と開設を決心されました。

そして、春過ぎから改修工事にかかり、諸準備を進めてきました。めでたく十月十日に開設披露

田町津田の国道十一号沿いにあります。高松方面から、志度町と津田町の町界の羽立峠をくだつたところにあります。建物は、白壁に出格子窓を配した純和風です。

この建物は、画廊経営者長町吉剛氏の父親が料亭「松風亭」として、昭和四十二年から営業しておりました。六年前に父親が病に倒れ店は、営業を停止しております。ところが、今年の正月のことです。吉剛氏が経営する喫茶「ルビアン」に、お茶を飲みに訪ずれ

亭調理場跡を陶芸工房として開放しております。いつでも、どなたでもが好きな時と好きな作陶ができる工房です。初心者には、デザイナーや写真家が、ユニークな作陶の指導をしてくれます。

十月十一日にオープンした画廊は、新聞、テレビの報道もあって、地元津田町をはじめ、大川郡内、遠くは、西讃の多度津町や琴平町などからも観賞者があります。そし

て、画廊の予約も来年一月末までは決定しております。三月、四月までに数件の申し込みがありました。

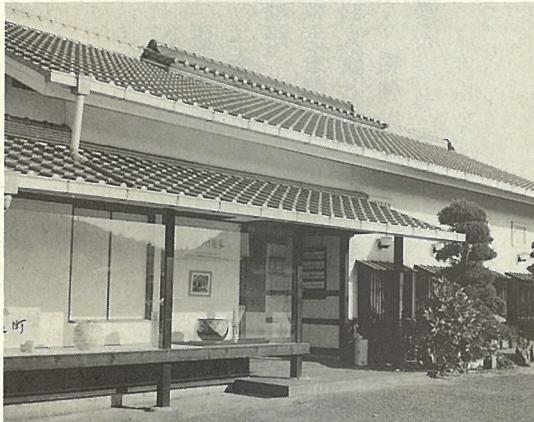
なお、画廊は月曜日から日曜日までの一週間単位です。料金は一週間三万円（当分の間コーヒー券三十枚が付きます）時間は、午前十時から午後六時まで（最終日は午後四時まで）

画廊オープン以来三週目に入りましたが、どのような展示にも、一日平均

七十人近い方が来訪されにぎわいをみせています。また、画廊の申し込みも順調なので、東讃の芸術文化の情報の発信基地としてお役に立てそうです。そして、東讃の文化の高いことが理解できました。これからは、地域に密着した画廊として発展させます。

と、力づよく覚悟のほどを語ってくれました。

（文・写真家 安川満俊）



画廊長町の外観



内部も落ち着いた和風づくり

## 催し物情報

## ●香川県民ホール ☎(0878)23-3131

12/1	第5回「心の詩」コンサート	(整)
4	狩人コンサート	(有)
8	プレ国民文化祭 吟詠劍詩舞道祭	(整)
11	GLAYコンサート	(有)
14	香川大学吹奏楽団第27回定期演奏会	(有)
15	J T将棋日本シリーズ'96	(整)
21	香川大学マンドリンクラブ第28回定期演奏会	(有)
22	香川大学合唱団第40回記念定期演奏会	(有)
26	第10回高松冬のまつり劇団ブチミュージカル公演	(無)
'97/1/11	玉藻能	(有)
12	平和の天使・リトルエンジェルス日本公演	(有)
15	横原敬之コンサート	(有)
23	吉川晃司コンサート	(有)
24	ユニセフ募金事務局開設1周年記念講演会	(有)
28~30	香川市民劇場1月例会	(会)
31	高松市役所吹奏楽団第25回定期演奏会	(整)
2/6	アントニオ・ガデス舞踊団	(有)
11	ヤマハエレクトーン大規模コンサート	(有)
12	STARDUST REVUEコンサート	(有)
16	民音タンゴシリーズ〈28〉	(有)
20	松山バレエ団公演(セール創業25周年記念)	(整)
22	Unforgettable Jazz Night '97	(有)
23	藤あやこオステージ	(有)
28	さだまさしこンサート	(有)

## ●高松市民会館 ☎(0878)39-2888

12/2	角笛シルエット劇場	(有)
5	山根康弘コンサート	(有)
11	穴吹学園祭 RAZZ MA TAZZ コンサート	(有)
13	映画観賞会	(有)
18	B.Zビデオコンサート	(有)
22	第3回カトキチコーラスフェスティバル	(整)
23	第10回高松冬のまつり第4回サンタクロース音楽祭	(整)
25	♪ 子どもミュージカル劇場	(整)

## ●香川県文化会館 ☎(0878)31-1806

~12/23	マリー・ローランサン展	(有)
'97/1/8~19	第43回日本伝統工芸展	(有)
2/19	落語 春風亭小朝独演会	(有)

## ●菊池寛記念館 ☎(0878)61-4502

12/7	文芸講座「江戸雑談」講師守川慎一郎	(無)
'97/1/11	文芸講座「現代短歌所感」講師竹内邦雄	(無)
1/11~2/9	企画展「懐かしの雑誌と'96コレクション展」	(無)
2/1	文芸講座「茶華道と歌舞伎」講師佐々木正美	(無)

## ●高松市図書館 ☎(0878)61-4501

12/7	クリスマスおたのしみ会(3階視聴覚ホール)	(無)
11	図書館のおはなし会(幼児むけ)(1階おはなしのへや)	(無)
15	サンクリスマスコンサートドリームベルのお花畠(3階視聴覚ホール)	(無)
'97/1/23	図書館のおはなし会(小学生むけ)(1階おはなしのへや)	(無)
2/12	図書館のおはなし会(幼児むけ)(1階おはなしのへや)	(無)
27	図書館のおはなし会(小学生むけ)(1階おはなしのへや)	(無)

## ●高松市民文化センター ☎(0878)33-7722

12/21	親子で星を見る会「ベツレヘムの星・冬至」	(有)
'97/1/28~2/16	天体写真展	(無)
12~'97/2月	毎土・日曜日 親子映画会	(無)
12~'97/2月	第3・4土曜日 星と音楽の夕べ	(有)

## ●高松市玉藻公園 ☎(0878)51-1521

12/7・8	四国茶道研究会
'97/2/16	菊作り講習会

## ●オリーブホール ☎(0878)61-0467

12/1	香川大学TAKE V 定期演奏会
8	香川大学劇団エンプティ演劇公演
14	劇団冒險主義 演劇公演

## ●セントラルホール・ウイング ☎(0878)33-0005

12/4	禪をきく会講演会
6~8	作陶展
7	内田繁氏講演会
8	敬愛保育園お遊戯会
22~24	茶道具展
22・23	「THE DANCERS」ヒロ&テリーダンススタジオ発表公演
26	第5回ヴァリエコンサート
28	香川金管アンサンブル第14回演奏会
'97/1/5	OST舞踏会
2/15	マンガ狂言とびだせ!乱太郎

## ●高松三越 ☎(0878)51-5151

~12/2	神下雄吉油絵展
12/3~9	第34回現代工芸美術家協会四国会展
10~16	生誕200年記念 安藤広重展
17~23	新春を寿ぐ掛軸とぐい呑展 青峰重倫木工展
24~31	'97新春掛軸逸品展
'97/1/3~6	新春日本画・洋画展
7~13	日本画・洋画・版画・三越特選绘画展
14~19	日本の四季 新作日本画展
21~2/2	山下清展
28~2/2	博多人形展
2/4~10	里帰り薩摩錦手陶芸展
11~16	日本画・洋画100選展
18~24	石井宗作品展

## ●ミューズホール ☎(0878)33-0013

12/4	フコクチャリティコンサート'96
14	チャリティ公演 第1回さぬき名流会
23	第12回香川クラリネットグループ演奏会
'97/1/19	日本の響 新春CONCERT
	(ミューズホール創立10周年記念公演)
2/10	シルヴィー・ユーニットコンサート( )
16	小山実稚恵コンサート( )

## ●高松テルサ ☎(0878)44-3511

12/6	シュー・ツォンピアノリサイタル
14	高松第一高等学校音楽科第16回卒業演奏会
15	第20回メサイア演奏会
16	森正・柳井修ピアノデュオリサイタル
21	香川大学ギター・アンサンブル第16回定期演奏会
27	ピアノデュオリサイタル
'97/1/15	第1回ボーカルアンサンブルコンテスト
26	四国二期会ガラコンサート'97
2/2	歌とピアノの発表会
4	コンサートかがわ例会「野原みどりピアノリサイタル」
8・9	97"カワイ音楽コンクール香川大会
11	宮崎世利子門下生ピアノ発表会

(次ページへ)

# 催し物情報

**●丸亀市** ☎(0877)23-2111

12/1 丸亀市民吹奏楽団第23回定期演奏会(丸亀市民会館大ホール) 有

**●丸亀市猪熊弦一郎現代美術館** ☎(0877)24-775512/21 クリスマスコンサート 講田徳子ソプラノコンサート 有  
~'97/1/5 リチャード・マイヤーとフランク・ステラー建築と絵画の接点 有  
1/18~3/30 佐藤忠良と猪熊弦一郎展**●丸亀市立資料館** ☎(0877)22-536612/2~9 善通寺西高展 無  
10~26 木村和熙展 無  
'97/1/11~2/9 年中行事と昔の遊び展 無**●丸亀市民会館** ☎(0877)23-414112/4~6 人形劇鑑賞教室(丸亀市民会館自主文化事業) 有  
13~15 スタインウェイピアノリレーコンサート 無  
'97/1/13 ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 有  
15 第49回丸亀市成人式  
23 菅原洋一コンサート 有  
27 香川市民劇場丸亀例会 会  
2/1 吉本新喜劇 有  
2 丸亀子供劇場例会 会  
11 森進一コンサート 有  
16 讃岐太鼓のつどい 無  
20 南こうせつコンサート(丸亀市民会館自主文化事業) 有  
24 藤あや子コンサート 有**●あ～とらんどギャラリー** ☎(0877)24-0927~12/5 篠原傑 木彫漆芸展 無  
~22 太田道夫 カヌー・ドローイング(川の軌跡) 無  
7~22 池上直人・西村由美ガラス工房鍊星舎グラス百景展 無**●坂出市民ホール** ☎(0877)45-150512/8 日本舞踊公演(坂出日舞協会)  
15 もうすぐクリスマスコンサート  
(ピアノ・ヴァイオリン・チェロ声楽コンサート) 有  
'97/1/15 成人式  
24 坂出商工会議所婦人会設立10周年記念講演会 有  
2/9 日舞都美弥会 おどりぞめ**●坂出市民美術館** ☎(0877)45-711012/6~14 第34回坂出市美術展覧会(絵画・彫刻・美術工芸等) 無  
'97/1/19~26 西香川秀作美術展覧会(絵画・書道) 無**●善通寺市民会館** ☎(0877)62-700112/1 国際ソロプロミスト善通寺チャリティバザー  
11 四国学院大学吹奏楽団定期演奏会 無  
12/13~1/24~2/21 寿大学(高齢者教室) 無  
14~21 四国学院大学ダンス定例発表会 有  
15 クリスマスコンサート 無  
~歳末チャリティ将棋大会 無  
17 映画フォーラム 無  
'97/2/1~2 公民館まつり 無  
8 仲間たちのファミリーコンサート 無  
16 映画上映 無**●多度津町民会館** ☎(0877)33-333012/6 「ふるさと愉快亭小朝が参りました」NHK公開録画 整  
8 陸上自衛隊第2混成団音楽隊第16回定期演奏会 整  
12 平成8年度多度津中学校合唱コンクール 無  
'97/2/7 劇団四季ミュージカル「嵐の中の子どもたち」 有  
9 讃岐まんのう太鼓保存会定期公演 有**●観音寺市民会館** ☎(0875)23-393912/1 角笛シルエット劇場公演 有  
8 「演歌まつり」 有  
14 クリスマスコンサート  
28 四国新聞冬休み子供大会 无  
'97/1/15 観音寺市成人式  
2/8 劇団四季公演「嵐の中の子どもたち」 有  
11 子供映画会 有  
13 坂本冬美コンサート 有  
21 デコ・ペベットシアター・ひとみ 「ドッテテド ドッテテド ドッテテド 賢治のトランク」 有**●仁尾町文化協会** ☎(0875)82-2143

12/1 カラオケ発表会(仁尾町勤労者体育センター) 無

**●大野原町文化協会** ☎(0875)54-5711

'97/1/26 第20回大野原町 芸能祭 無

**●国分寺町** ☎(0878)74-5805

'97/1/15 国分寺町おどりのつどい(国分寺町女性会館) 無

**●綾歌町** ☎(0877)86-2311

12/8 四国民謡民舞フェスティバル(綾歌町総合文化会館)

**●綾上町** ☎(0878)78-2305'97/1/1 高山航空公園 初日の出展望(高山航空公園)  
~ 高鉢山 初日の出登山(高鉢山山頂) 無

2/1 山田公民館クラブ活動発表会(綾上町山田公民館) 無

**●長尾町** ☎(0879)52-2511

12/15 人権講演会-講師 鈴木ひとみ(農業者トレーニングセンター) 無

'97/1/17 高齢者学級-神田紅講演会( ) 無

**●大内人形劇場とらまる座** ☎(0879)25-0400

## ☆人形劇公演

12/14~15 人形芝居「だるまちゃんとてんぐちゃん」 有

'97/1/25~26 ざくらわんか「一寸法師」 有

2/21~23 人形劇団京芸「どろんこねこねごじゃらし」 有

上記以外の土・日曜日-立体映像と人形劇の

ハイビジョン上映 有

**平成9年度助成・団体募集**問い合わせ先 市町教委・文化協会  
中條文化振興財团事務所\* 有は有料、無は無料、会は会費制、整は整理券  
が必要(記号表示は判明したもののみ)

「文化情報」第14号は3月1日発行です。

次の期間(3月1日から5月末日)の情報を2月15日までにお知らせください。TEL・FAX(0878)34-6790